# CLINICAL INDICATOR 2022







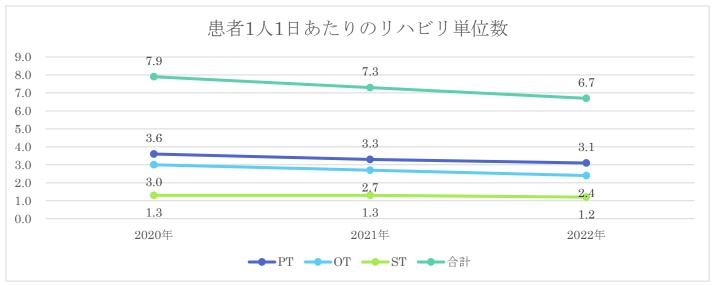
1. 入院 …			4
1- I	リノ	ヘビリ実施単位数・単価	4
	1	患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別	4
	2	疾患別リハビリ単位数・年別(脳血管・運動器・廃用)	4
	3	スタッフの配置数	4
1− ∏	退防	完患者	5
	(1)		5
	2	年齢・性別構成	5
	(3)	発症~初回入院までの期間 ·······	5
	4	在院日数	6
	(5)	患者住所	6
	6	最終退院先	6
	7	他医療機関への治療目的での転院理由	7
	8	リハビリテーション実績指数	7
	9	重症患者割合	8
1-111	吸引	引回数・経管栄養・膀胱カテーテル・褥瘡発生の状況	8
	1	経管栄養離脱率	8
	2	嚥下造影検査件数	9
	3	膀胱カテーテルの離脱率	9
	4	褥瘡の発生率	10
1-V	リノ	ヘビリによる改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	1	F I M入院時・退院時	11
	2	食事	11
	3	整容	11
	4	更衣上	12
	(5)	更衣下	12
	6	ベッド移乗	12
	7	トイレ移乗	13
	8	トイレ動作	13
	9	排泄コントロール	13
	10	排便コントロール	14
	11)	清拭	14
	12	浴槽移乗	14
	13	移動(歩行)	15
	14)	階段	15
	15)	言語理解	15
	16	言語表出	16
	17)	社会的交流	16
	18	問題解決	16
	19	記憶 ·····	17
1-VI	重症	<b>定患者割合</b>	17
	1	重症度	17

	2	退院患者 改善度	17
1-VI	I そσ	)他調査	18
	1	退院前カンファレンス実施件数	18
	2	自動車運転評価実施件数	18
	3	就労支援の追跡調査	18
	4	ベッド稼働率	19
2. 外来			19
	1	件数	19
	2	年齢・性別	19
3. 通所			20
	1	件数	20
	2	年齢・性別	20
	3	居住地	20
	4	要介護度	21
	(5)	利用者満足度	21 · 22
4. 訪問			23
	1	件数	23
	2	年齢・性別	23
	3	居住地	23
	4	要介護度	24
	(5)	利用者満足度	24~26

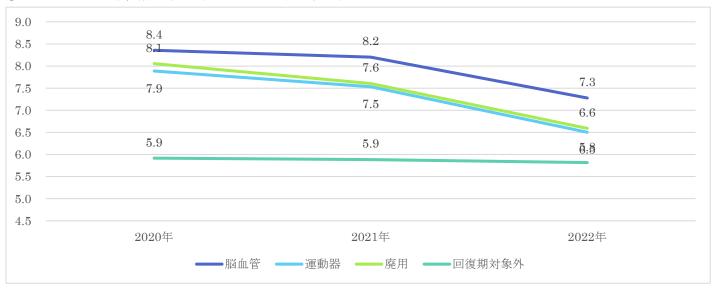
# 1. 入院

#### 1-I リハビリ実施単位数・単価

# ①患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別



#### ②疾患別リハビリ単位数・年別 (脳疾患・運動器・廃用)



## ③スタッフ配置数

医師	看護師	准	介護	理学	作業	言語	臨床	保健師	
医训		看護師	福祉士	療法士	療法士	聴覚士	心理士	木健則	
7	60	2	24	49	37	19	0	0	

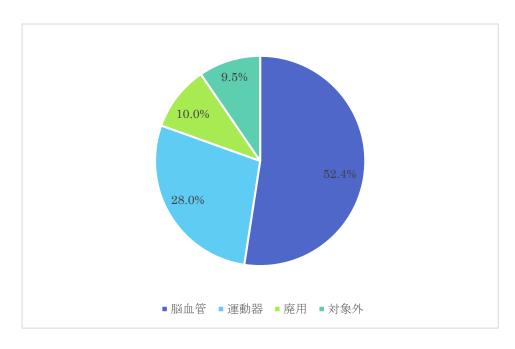
放射線	臨床	管理	兴幸 1.	調理師	社会	主任介護	薬剤師	
技師	検査技師	栄養士	栄養士	<b></b>	福祉士	支援専門員	楽剤即	
1	1	9	4	1	8	2	5	

調理	看護	メディカル	リハビリ	医毒細	総務課	車輛
助手	助手	クラーク	助手	医事課	経理課	営繕
8	22	6	2	12	6	5

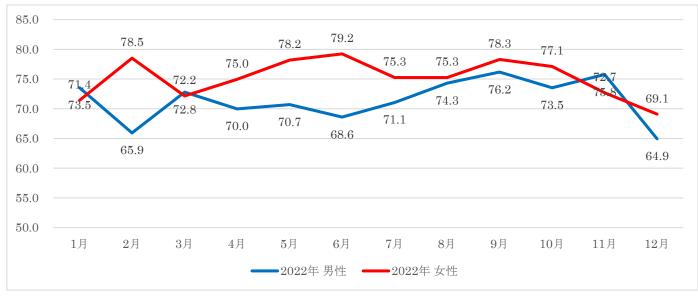
\*育休・産休等の休職者を除く 2023年1月1日現在

# 1-Ⅱ 退院患者

#### ①退院患者疾患別割合 (n=681)



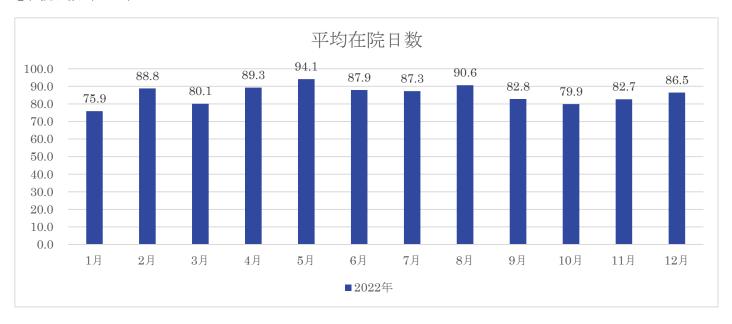
#### ②年齢・性別構成 (n=681)



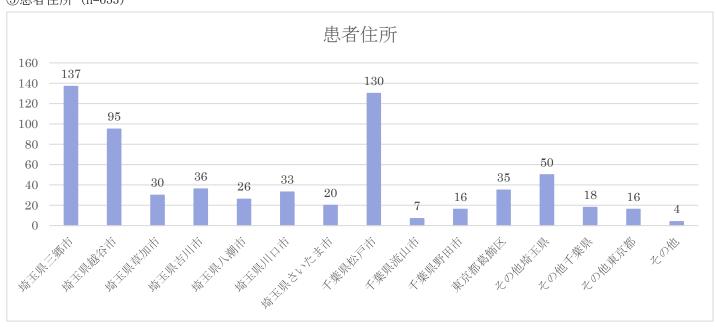
## ③発症~初回入院までの期間 (n=653)



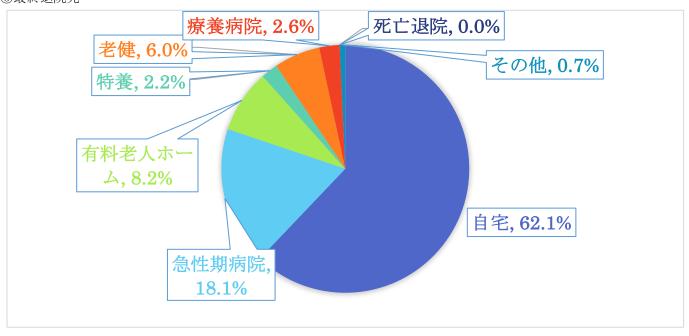
#### ④在院日数 (n=681)



#### ⑤患者住所 (n=653)

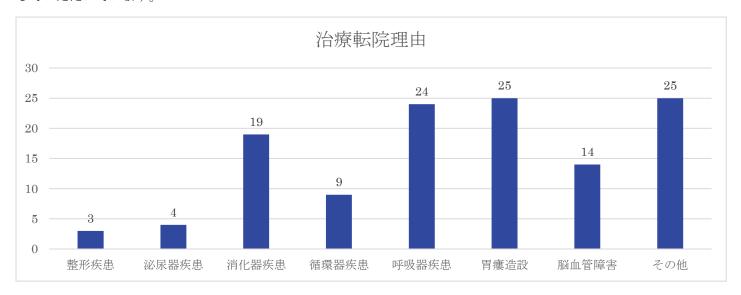


#### ⑥最終退院先



#### ⑦他医療機関への治療目的での転院理由 (n=146)

急変やリハビリテーションの継続が困難な場合や専門的な治療が必要場合は、急性期病院に転院して頂いています。 昨年は、146件の方が急性期病院へと転院されました。治療が終了しリハビリ再開が可能となりましたら当院に再入院 していただいています。



#### ⑧リハビリテーション実績指数

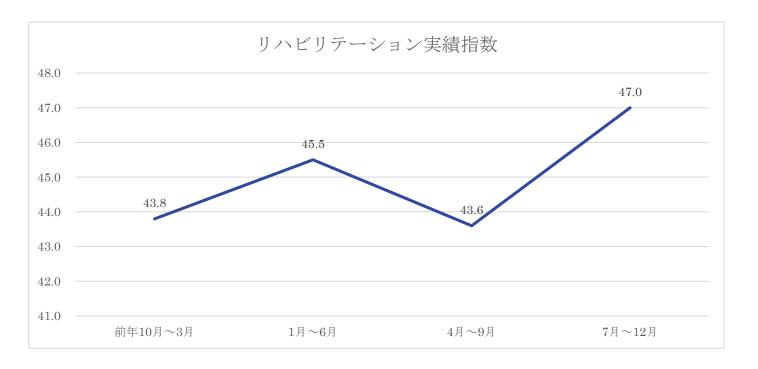
リハビリテーションの実績とは、FIM得点の改善度を患者の入院時の状態、在院日数を踏まえて指数化したものです。

 $\Sigma$  (退院時の FIM 運動項目の得点 - 入院時の FIM 運動項目の得点)

#### 実績指数=-

Σ (各患者の入棟から退棟までの日数 ÷ 患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数)

当院は回復期リハビリテーション病棟入院料1の施設基準を届出しており、実績指数37点以上が要件となっております。 実績指数



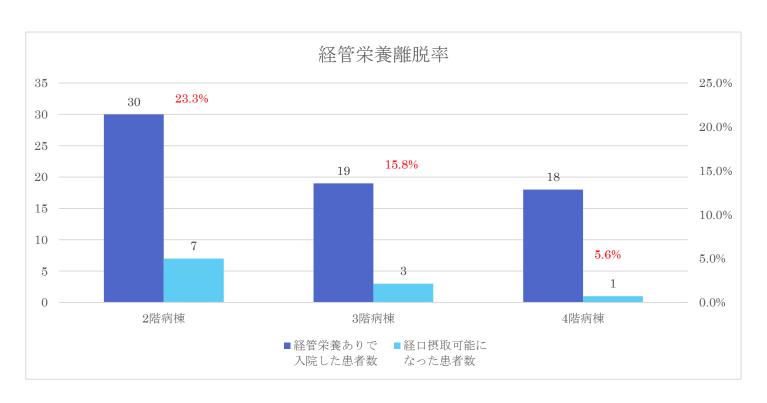
#### ⑨重症患者割合



#### 1-Ⅲ 吸引・経管栄養・膀胱カテーテル・褥瘡の発生状況

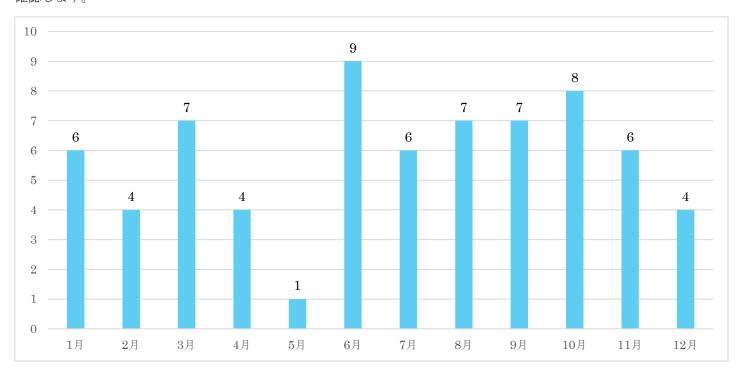
# ① 経管栄養離脱率

口から十分に食べられずに経管栄養が必要な状態で入院された方のうち、18.3%の方が退院までに経口摂取が 出来るようになりました。



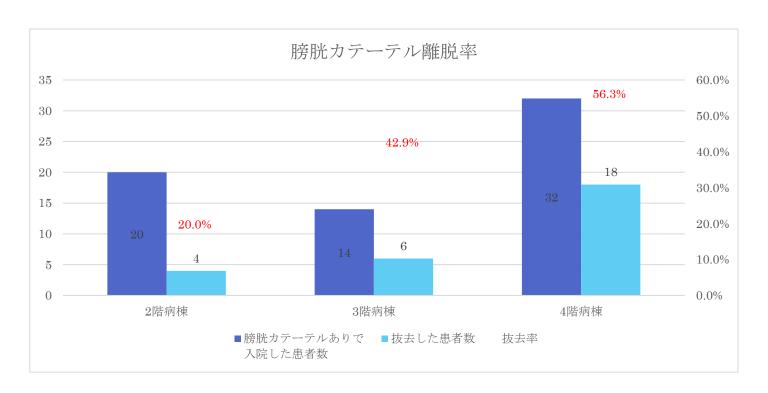
#### ②嚥下造影検査件数

造影剤を混ぜた食品を飲み食べしてもらい、口やのどの動き・構造の異常・食物の動きをレントゲン透視にて多職種で確認します。



#### ③ 膀胱カテーテルの離脱率

膀胱カテーテルを留置された状態で入院された方のうち、40.6%の方が自排尿の状態で退院されました。



# ④褥瘡の発生率

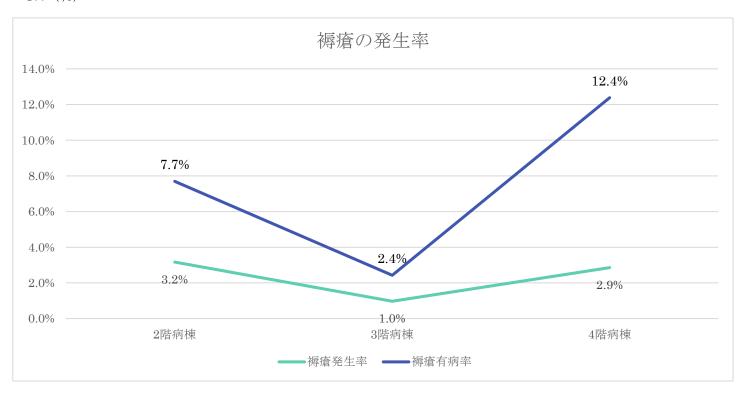
褥瘡有病率算出方法:

褥瘡保有患者数 / 入院患者数 × 100 (%)

#### 褥瘡発生率算出方法:

褥瘡保有患者数 - 持ち込み患者数 / 入院患者数

×100 (%)



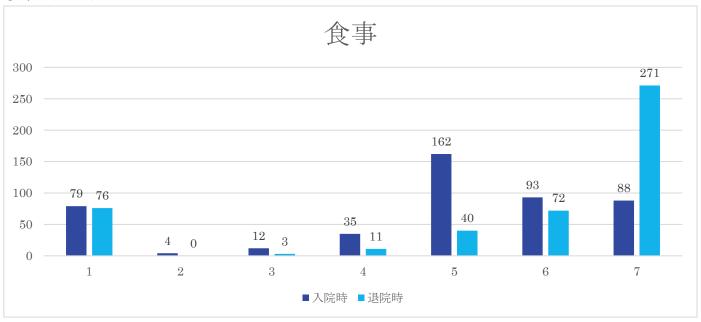
# 1-V リハビリによる改善

# ①FIM 入院時·退院時

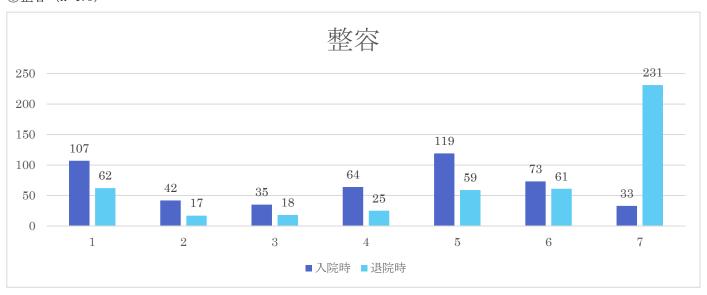
日常生活の自立度の指標である FIM (Functional Independence Measure)の利得は平均約28.2点改善しました。



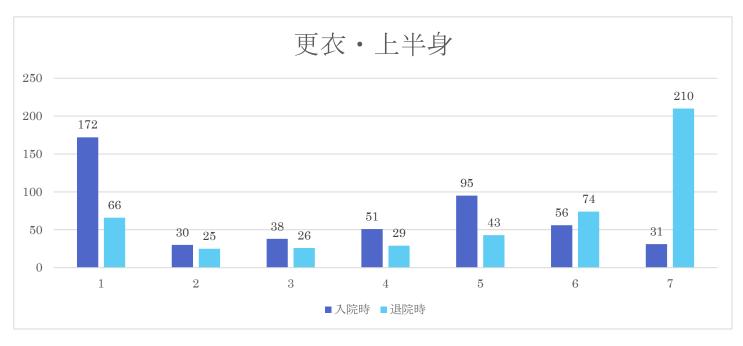
#### ②食事 (n=473)



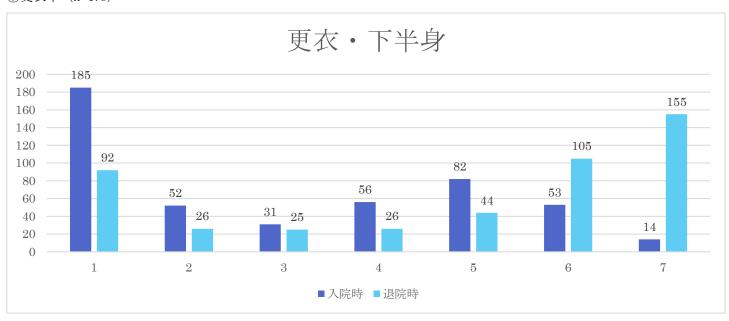
#### ③整容 (n=473)



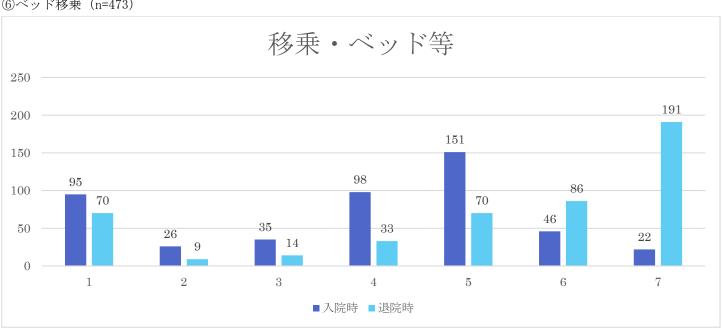
更衣上 (n=473)



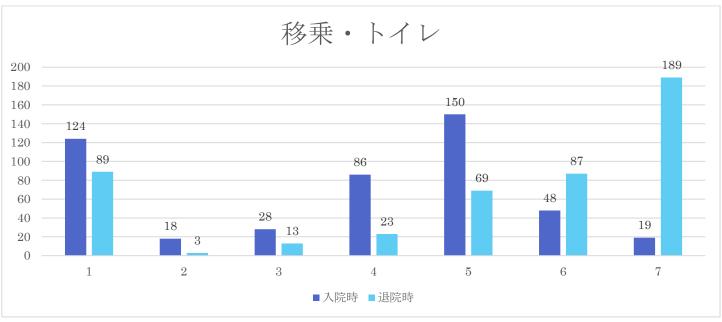
# ⑤更衣下 (n=473)



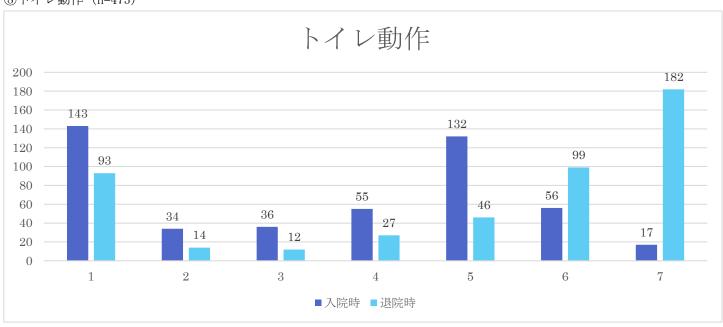
# ⑥ベッド移乗 (n=473)



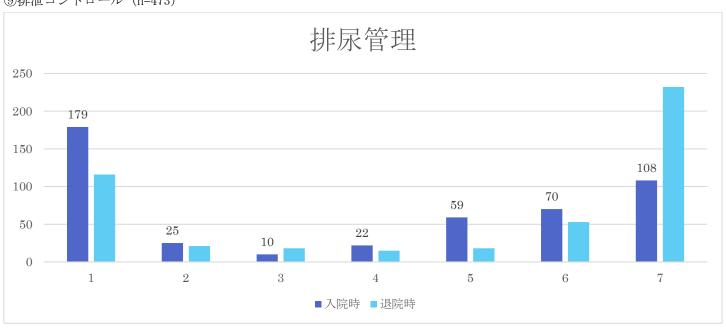
# ⑦トイレ移乗 (n=473)



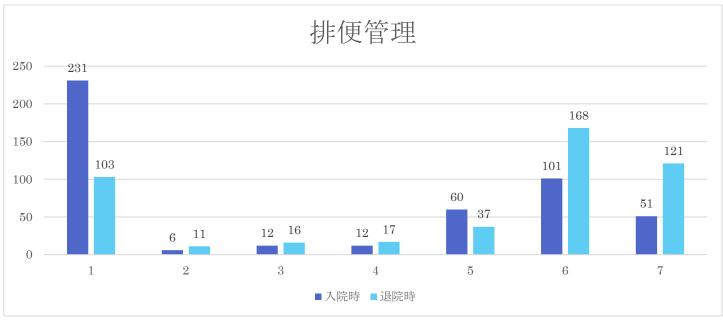
## ⑧トイレ動作 (n=473)



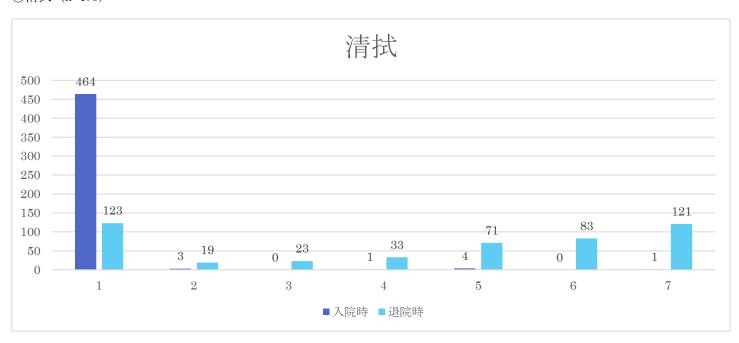
# ⑨排泄コントロール (n=473)



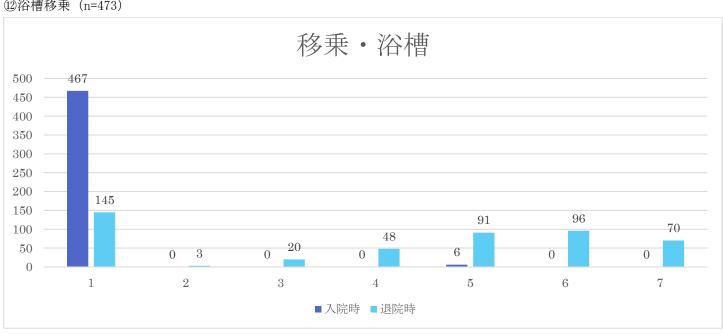
#### ⑩排便コントロール (n=473)



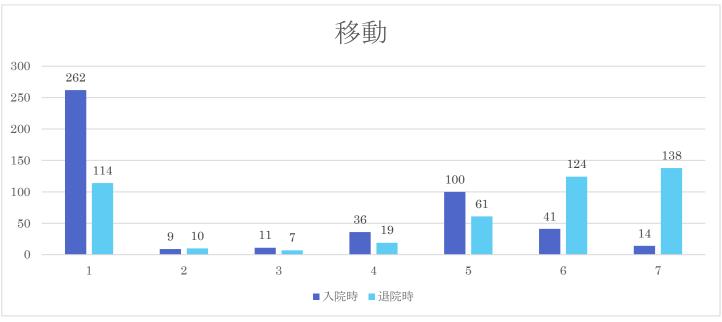
#### ⑪清拭 (n=473)



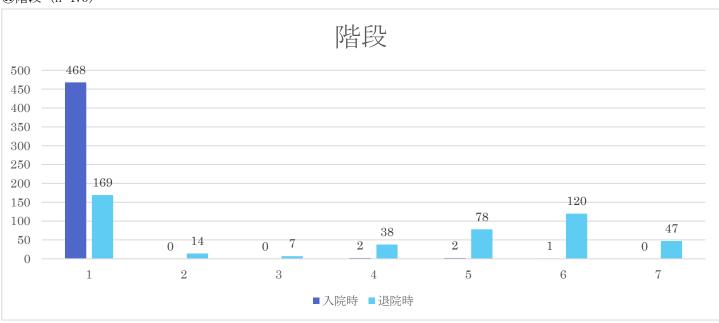
#### ⑫浴槽移乗 (n=473)



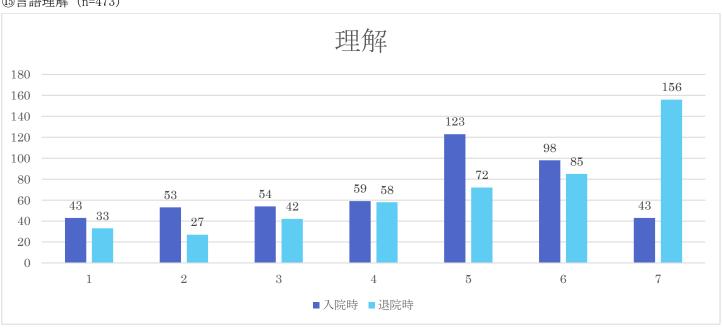
#### ⑬移動(歩行)(n=473)



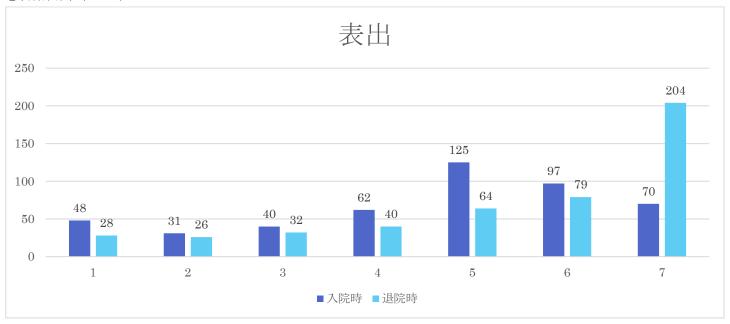
#### ⑭階段 (n=473)



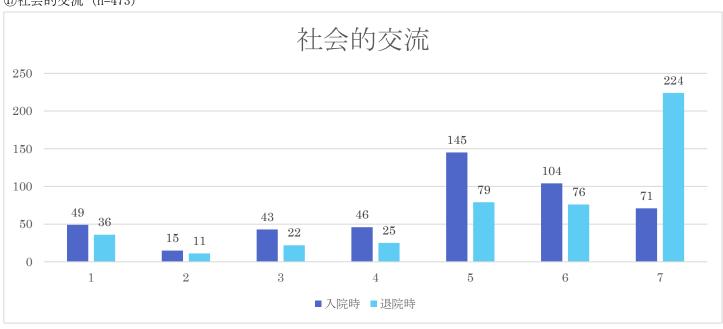
# ⑤言語理解 (n=473)



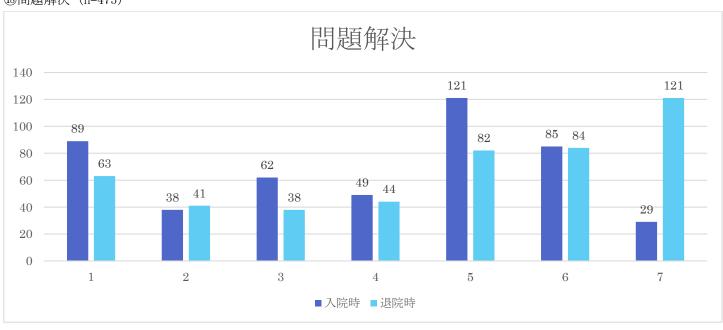
#### ⑯言語表出 (n=473)



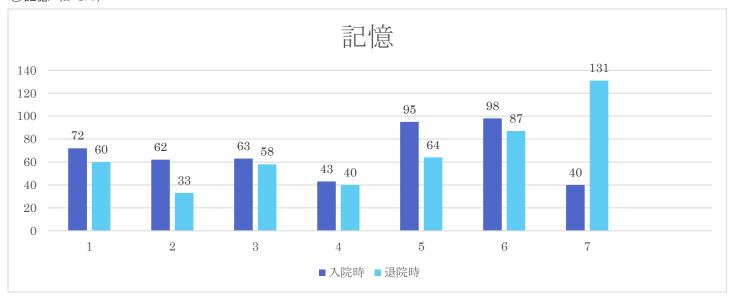
# ⑪社会的交流 (n=473)



# 18問題解決 (n=473)



#### 19記憶 (n=473)

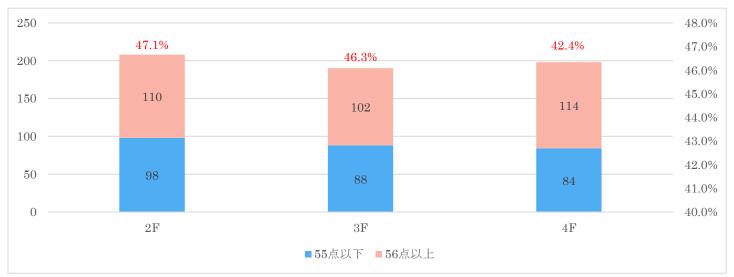


#### 1-VI 重症患者割合

※同一者の同一疾患での再入院は1入院として扱っています。

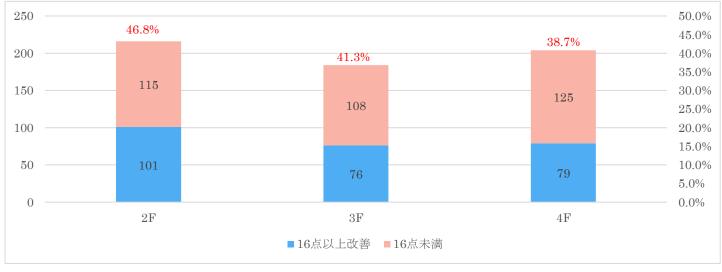
①新規入院患者 FIM (FunctionalIndependence Measure) (n=596)

回復期リハビリテーション病棟入院料 1 の施設基準として、入院時 FIM 合計 55 点以下の方が 4 割以上であることが 要件とされています。



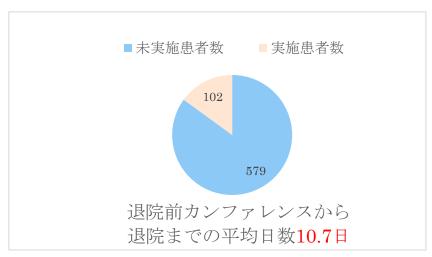
②改善度(入院時 FIM55 点以下対象のうち 16 点以上改善した患者の割合) (n=604)

回復期リハビリテーション病棟入院料1の施設基準として入院時に55点以下であったの方のうち3割以上の方が16点以上改善していることが要件となっています。



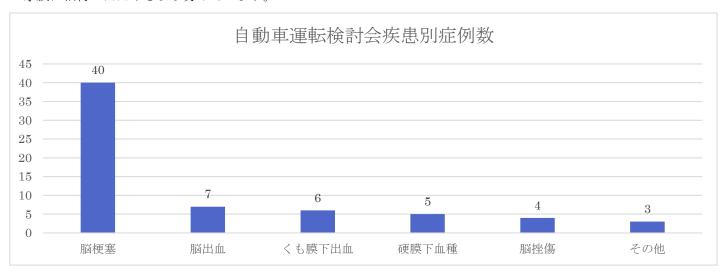
#### 1-WI その他の調査

- ①退院前カンファレンス実施件数 (n=102/681)
- ※退院前カンファレンス実施率 15.0%
- ※退院前カンファレンスから退院までの平均期間 10.7日

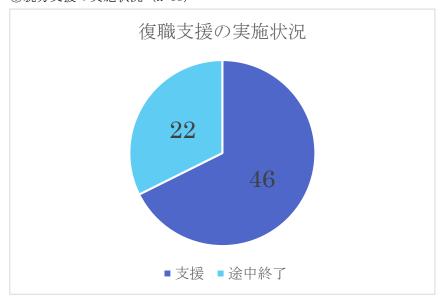


#### ②自動車運転検討会疾患別症例数 (n=40)

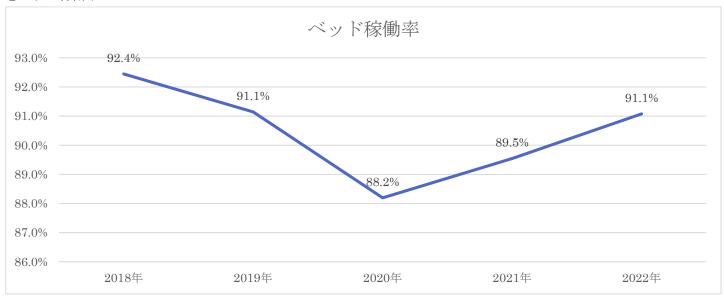
運転検討会は、評価の結果に基づいて主治医・リハビリ専門医・複数のリハビリスタッフが集まり、今後の運転再開について検討を行ないます。運転の継続提案や返納を勧めざるを得ない場合もありますが、都度検討を重ね、患者さまやご家族に納得いただけるよう努めています。



#### ③就労支援の実施状況 (n=68)

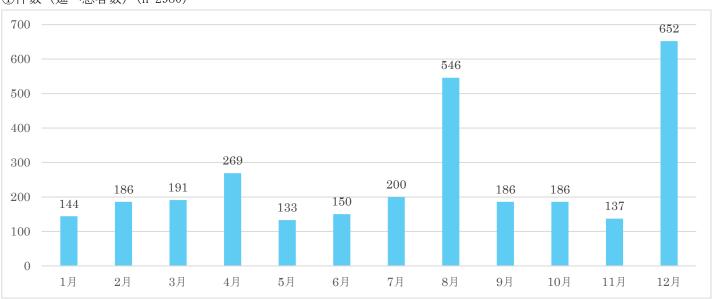


#### ④ベッド稼働率

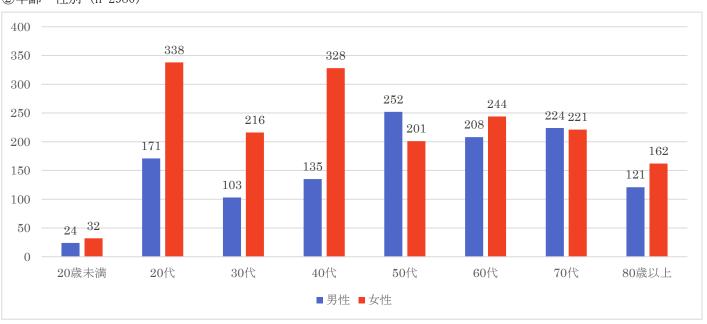


# 2. 外来

# ①件数(延べ患者数)(n=2980)

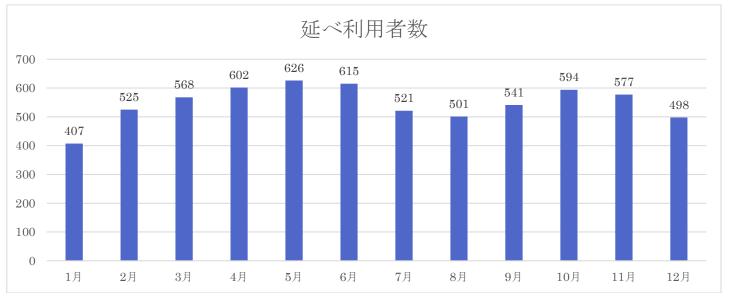


# ②年齢・性別 (n=2980)

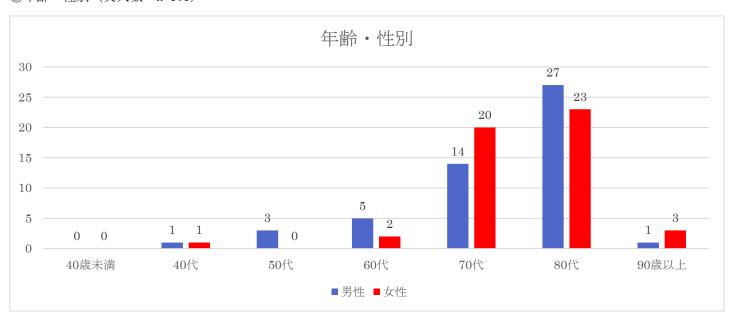


# 3. 通所

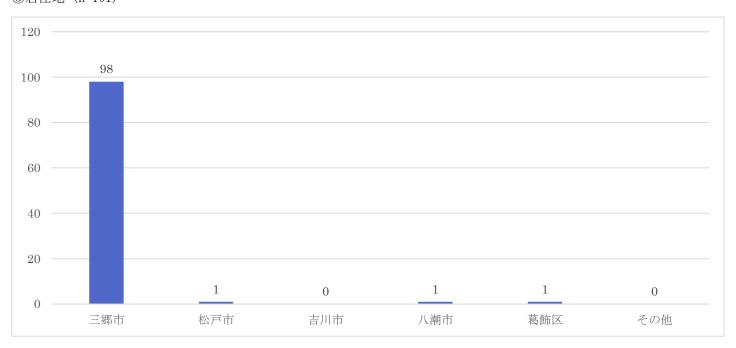
# ①件数 (延べ利用者数)



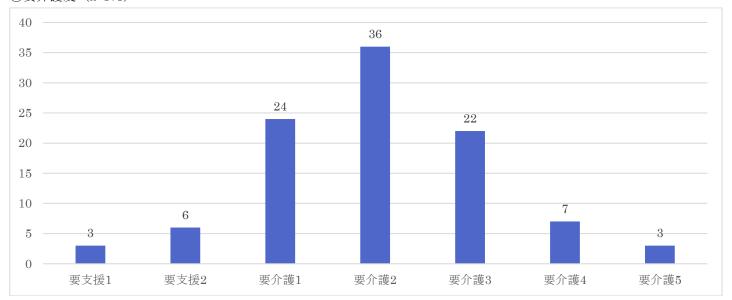
#### ②年齢・性別 (実人数 n=101)



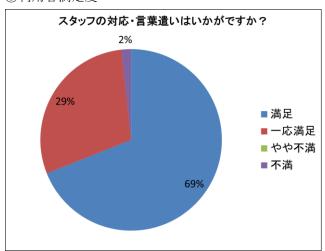
# ③居住地 (n=101)

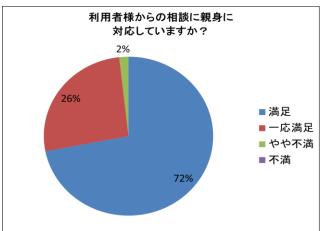


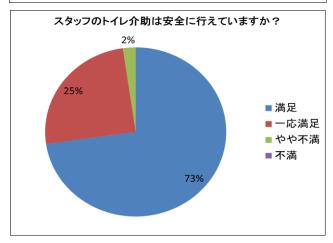
# ④要介護度 (n=101)

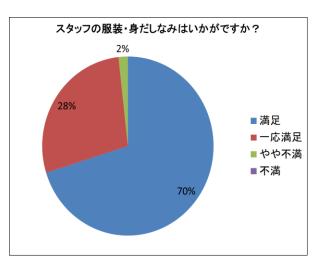


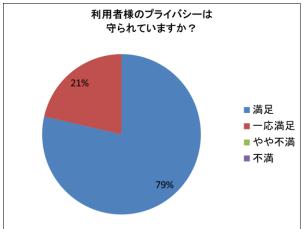
#### ⑤利用者満足度

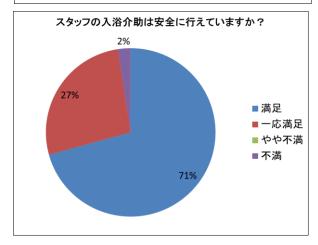


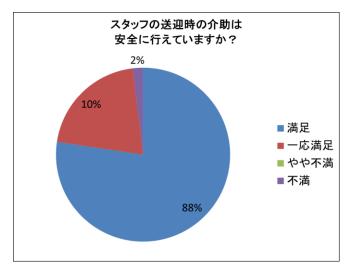


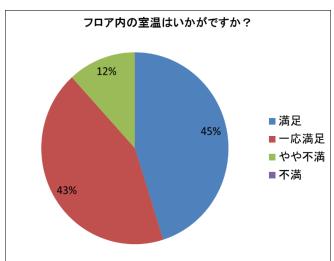


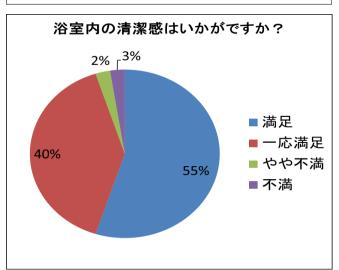


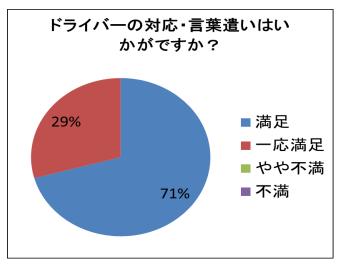


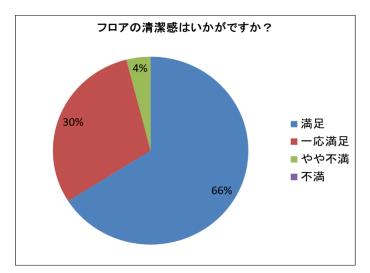


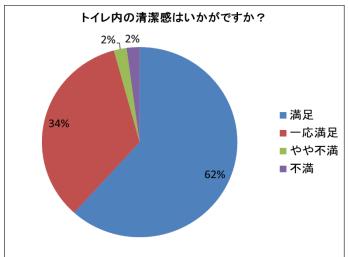


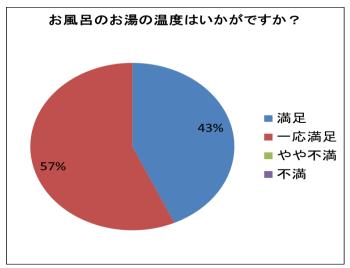


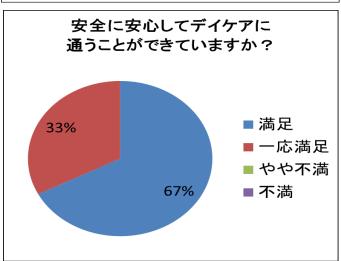






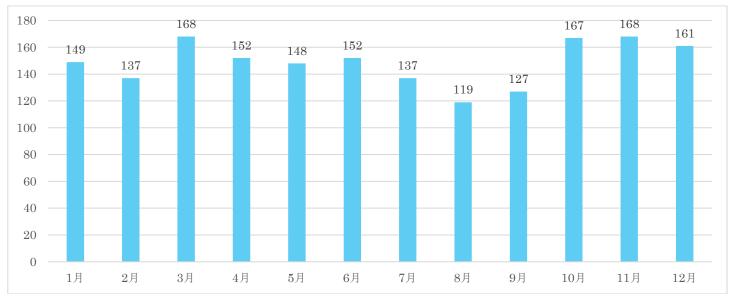




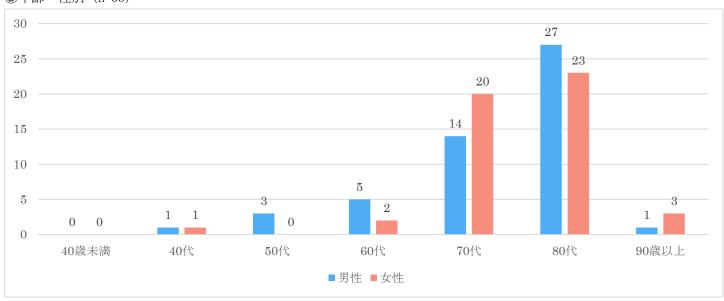


# 4. 訪問

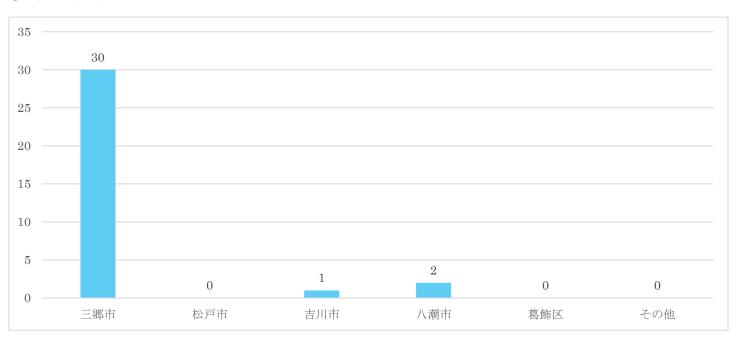
# ①件数(延べ利用者数)



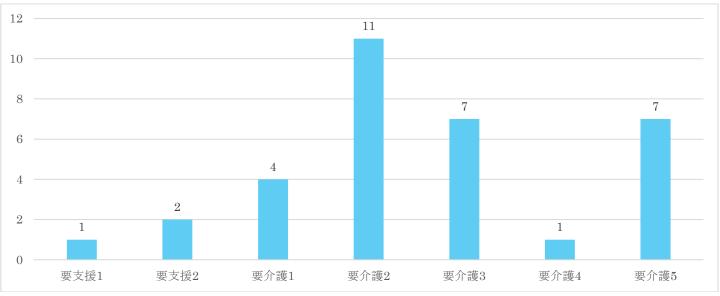
#### ②年齢・性別 (n=33)



# ③居住地 (n=33)



#### ④要介護度 (n=33)



#### ⑤利用者満足度

